

第56回日本農業新聞全国大会で大反響！

営農指導や相続支援業務など幅広い部門で活躍！ 業務用イメージスキャナー×AI-OCRによる JA-DX事例をご紹介します



株式会社PFU（代表取締役 社長執行役員：平原 英治）は、2026年5月8日（金）、東京都千代田区のホテルニューオータニ東京で開催された「第56回日本農業新聞全国大会」にて、鹿児島みらい農業協同組合（以下、JA鹿児島みらい）様における「RICOH fi Series」（以下、fiシリーズ）およびAI-OCRソフトウェア「DynaEye 11」導入事例をはじめ、誰でも扱いやすい操作性やJA様の紙書類を取り扱う業務を効率化できる方法についてご紹介しました。



ご来場者様にご好評いただいた

3つの注目ポイント！

手間の多い紙業務やFAX書類も「これなら！」と現場で驚きの声を多数いただきました。ご来場者からの反響が特に大きかった3つの注目ポイントをご報告します。

展示を通じて、会場では活発なご質問や前向きなご意見を多数いただきました。

※ ドキュメントスキャナーを対象とする。日本・北米はKEYPOINT INTELLIGENCE社（InfoTrends）により集計（2024年実績）。ドキュメントスキャナー集計よりMobile/Microを除く6セグメントの合計マーケットシェア（主に8ppm以上のドキュメントスキャナー全体）。欧州はinfoSource社（2024年実績）の集計に基づく、西欧地区（トルコとギリシャを含む）におけるシェア。



fiシリーズ
詳細は
こちら



誰でも迷わず使える
業務用イメージスキャナー
【fiシリーズ】



■ **かんたん操作**で、迷わずご利用いただけます

JA導入効果・実績あり
【fiシリーズ × DynaEye】



■ 各支店で行っていた作業を本部で集中処理することで、**作業効率の向上**を実現

FAXやドットプリンター書類にも対応
JA現場の悩みに答えるAI-OCR
【DynaEye 11】



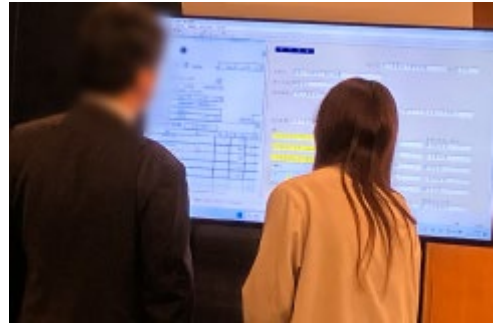
■ FAXやドットプリンターなどで印刷された印字状態の良くない活字を高度に認識

DX推進と業務改善につながる現場起点の実践事例

本展示では、DX推進に向けた具体的な事例を以下の通りご紹介しました。

JA-DXを支える「DynaEye」と「fiシリーズ」を紹介

当日は、ペーパーレス化を実現するスキャン専用機「fiシリーズ」をご紹介しました。固定資産税課税明細書等の相続相談資料などの紙書類をスキャンしPDF等にデータ化できるだけでなく、紙に記載された文字情報を読み取り、ファイル名へ自動付与するなどの機能により、後工程の入力や仕分け作業の削減につながる点をご紹介。業務効率化を支える機能として関心を集めました。

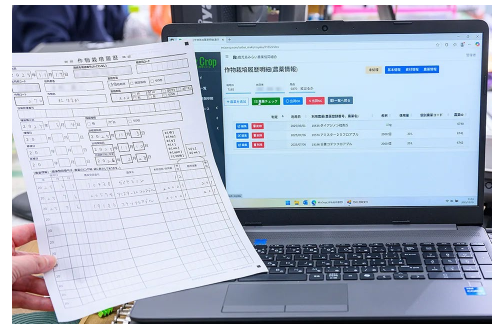


【事例紹介】月500枚・40時間の農業チェック作業を自動化—AI-OCRで進める業務改善

(JA鹿児島みらい様)

JA鹿児島みらい様では、従来月40時間以上かけて手作業で農業チェックしていましたが、「fiシリーズ」と「DynaEye」を組み込んだ栽培日誌管理システムを導入し、業務を改善。これにより、**農業チェックの大幅な時短・正確性向上と、直売所・本部間における情報共有の円滑化**を実現しました。

詳細はこちら



今後の展開とさらなる取り組み

当社は今後も、JAグループの皆さまの業務課題に寄り添い、現場から着実に進められるDXの実現を支援してまいります。豊富な実績や導入事例に裏付けられた信頼性と、パートナー様との連携によるソリューションを通じて、業務の標準化・効率化・安心運用を共に進めてまいります。

「DynaEye 11」が、さらに便利に

一般的に認識が難しいとされるFAXやドットプリンター印字もDynaEye 11の高度なAI-OCR技術で正確にデータ化

AI-OCRソフトウェア

DynaEye 11

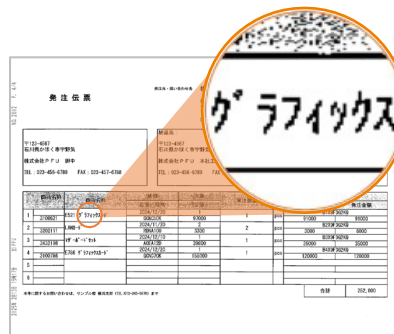


詳細はこちら

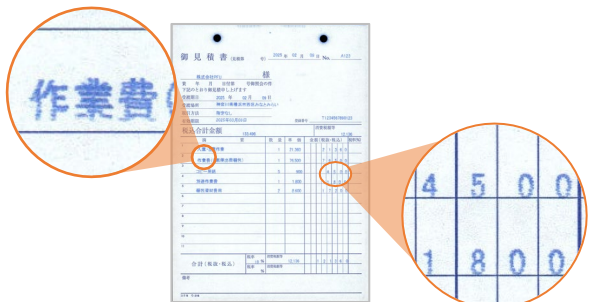
「DynaEye 11」は、紙や画像の文字を高精度で認識、手入力の負担を軽減し、業務効率化を実現。

自治体・金融機関・JAなど幅広い業種で、**累計8,500社以上**にご導入いただいています。

■ FAX※による文字のカスレ



■ ドットプリンターで発生しやすい薄い文字や罫線と接触している文字も高度に認識



※極端な縮小や大きくゆがんだ書類は認識できません。

株式会社 PFU

お問い合わせはこちら



■ 横浜本社 ☎(045)305-6000

〒220-8567 横浜市西区みなとみらい4-4-5(横浜アイマークプレイス)

■ 北海道オフィス ☎(011)242-2212 ■ 東海オフィス ☎(052)232-2435

■ 東北オフィス ☎(050)3786-2204 ■ 関西オフィス ☎(06)6152-8153

■ 北陸オフィス ☎(050)3819-9160 ■ 九州オフィス ☎(050)3819-9180

記載されている製品名などの固有名称は各社の商標または登録商標です。仕様は改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。